

前向きに！チャレンジ精神持ち続けたい



第12回みの〜れ芸術展実行委員

しゅつとう けいこ
出頭啓子さん

「『みの〜れ』は、人との出会いが続く場所」と楽しそうに語る出頭さん。

みの〜れと共に生活するスタイル
Minole Life
のすすめ
No.97

人との会話が

世界観を広げる

出頭さんは、第1回の芸術展から実行委員として携わっています。今回の実行委員長、保田しつ子さんとは幼なじみであり、また、実行委員の中には知り合いもたくさんいます。

「ちよっと大病をして完治しました。おまけの人生なので声をかけられたら、何でもやってみよう・・・」と思っていた時期に実行委員の話があり、引き受けました。委員の人たちは色々な活動を行っている方が多いし、芸術展に出展された先生が案内してくれる鑑賞ツアーもあるのです、たくさんの事を学ぶことができ、実行委員をやっていて良かったなと思います。でも、今回油絵の班長になってしまったことは失敗しました（笑）！私は下働きが好きなんですよ」と爽やかに素敵な出頭さん。

蝉しぐれ、遠くから聞こえるお囃子の音色。淡いピンクのねむの花、背高のつぼの向日葵：子どもの頃から夏の訪れはわくわくします。日差しをたっぷり浴びた夏野菜をたくさん食べて夏バテ防止もいいですね。今回は8月22日から行われる『第12回みの〜れ芸術展』の実行委員で小美玉市西郷地区にお住いの出頭啓子さん取材します。

出頭さんの趣味を聞いてみると、「中本先生（中本ニッティングスクール）のところで編み物をやっているんですよ。私はコートとか大きめな物を作るんです。これも病気が完治してから誘われて始まったんですよ。病気してから、誘われるとホイホイ出かけるようになりました（笑）。また、休みの日は庭いじりをしています。やたら、球根を買い込んだり、種を蒔いたり、とりあえず何でも種を蒔いて芽が出るのを楽しんでます。それから、この時期は夏野菜も一通り作っています。食べないのですが、なた豆や花豆を作ったり、グラジオラスやコキアも植えたりして楽しんでます。私の性格と一緒にですね」と楽しく話してくれました。

芸術展について聞いてみると、「班長になってしまい、どうしようかな？ちゃんと出来るかな？（笑）って思っています。私は毎回、体験教室に参加しているんですよ。今回は油絵の体験と、ろくろを回して焼き物を体験できるので皆さんに来ていただけたいと思います」と出頭さん。

また、放課後子どもプランの試行期間から現在まで引き続き、学童の指導員をしている出頭さんは、「みの〜れで支援隊もやっているの、学童の子どもたちがみの〜れに来ると『え〜！何でここにいるの』って言われたりして楽しいです。私にとってみれば、人間の幅を広げてくれるところかな？知識が豊富な方がたくさんいらっしやいますね」と温かく話してくれました。

8月22日からの芸術展は、素晴らしい油絵と陶器が皆さんをお待ちしています。是非、足を運んで下さい。

（藤田 佐知子）